

## 蝶々の会Q&A

- Q. 会には誰でも入会できますか。  
A. 学びの場に関心を寄せてくださる方ならどなたでも入会できます。
- Q. 会費はありますか。  
A. 4月～3月の会計年度で、年1回払い。  
1家庭 1200円：年度途中は月割減。  
事務費・会場費・茶菓代に使います。
- Q. 退会は自由ですか。  
A. 自由にさせていただきます。
- Q. イベントだけの参加はできますか。  
A. 会を知るためにお試しで参加いただけます。  
別途、イベント参加費が必要です。
- Q. 運動の応援や寄付はできますか。  
A. 寄付は受付けます。この『学びの場』づくりの運動を応援してください。
- Q. 『ジョイアスクールつなぎ』との関係は。  
A. 『つなぎ』は会の事務局で、学びの場をつくるために全面的にサポートしてくれています。(講師招聘・研修実施・施設探し・資金の交渉など)
- Q. 『学びの場』を作るために保護者が資金の協力をしなくてははいませんか。  
A. 資金の協力を強制されることはありません。  
寄付は大歓迎です。
- Q. 対象者は、奈良西養護だけですか。  
A. 学びの場への進学を希望していて、送迎できる範囲であれば対象です。
- Q. 具体的な内容を教えてください  
A. このパンフの内側に載せます

<連絡・問合せ先>

○ジョイアスクールつなぎ：竹内 まで  
〒630-8141 奈良市南京終町7丁目 540-5(2F)

いすれ おやばなれ

Tel : 0742-50-0880

Fax : 0742-50-0881

# 高等部卒業後の 新しい選択肢!

## 新しい『学びの場』 2021年3月 開校予定!!



作業や訓練ではなく  
ゆっくりじっくり  
青春を楽しむ

福祉サービス(生活介護)で  
4年間学べる『学びの場』

送迎を必要とする人  
のためにつくっていきます

2020年9月：法人立上げ

(10月～12月：予定地確定)

// 12月：事業申請

2021年2月：開校準備

// 3月：開校予定

蝶々の会は、わが子を高等部卒業後の  
進路先として、『学びの場』に通わせたい  
と願う保護者の集まりです。



# 蝶々の会

この会の目的は、高等部卒業後にじっくり学べる場と良い学習環境を用意することにより、子どもたちが豊かに育ち、社会に羽ばたいていけるようにすることです。また、子どもたちが社会自立していけるように応援し、社会に出た後も余暇を楽しみ、悩み等を相談できる会を目指していきます。

そのために次の活動を行います。

- ①『学びの場』づくりの運動をする。
- ②そのための会議・学習会を行う。
- ③親子イベントを開催し、親睦を深め、希望者や協力者を募る。

※会議・イベントだけの  
参加も歓迎、退会自由

## 新しい学びの場の構想

- 生活面の学び + 働く大人への準備  
(教養課程2年) + (専門課程2年)  
※合計4年の大学(高等教育)として  
捉えなおしてみる。

イメージは重度障害者も通える大学

- 障害福祉サービスは『生活介護』
- 利用できる人は、  
※障害認定区分：3～6の人です。  
※各市町村『受給者証』が必要です。
- 定員は、20名で始めます。  
※初年度は、10名程度の予定です。
- 送迎を実施します。：片道約30分以内
- 基本的に利用料はかかりません。  
教材費や講師謝金等に、月5,000円程度必要(予定)。
- 外出時に必要な費用はその都度。

○4年間積み上げていく ○少しずつ働くイメージが増える



将来  
ミーティング

働く(アルバイト経験)

生活面を中心とした学び

自由度が高く、みんなが参加できる、青年期らしい活動

1回生 | 2回生 | 3回生 | 4回生

## 自由度の高い活動と安心感

- 安心して“参加”できること
  - 安心して“自分を表現”できること
  - 安心して“チャレンジ”できること
  - 安心して“ここに居れる”こと
- ※まずは、こういうプログラムを保障することが、重い障害がある学生への支援のポイントです。

### ○『シュレオーテ』さん(岸和田市)の時間割

	月	火	水	木	金
9:45	朝のミーティング・バイタルチェック				
10:00	話し合い	働く 3回生から アルバイト	農園	生活学習	選択活動
12:00	昼食・昼休憩				
13:10	体操	ダンス	スポーツ	音楽	よさこい
14:45	そうじ				
15:00	帰りのミーティング				

### <4年後に期待できる変化：by シュレオーテさん>

- ・進路先の作業所職員に、シュレオーテ卒業生(22歳)と支援学校卒業生(18歳)の違いについて聞きました。
- \*4年間学びの場で過ごした人は、  
①YES・NOをはっきり言う。  
②自分の意見や希望を堂々と言う。  
③働くという目的を持って作業所に来ていることがわかる。などの違いがあると語ってくれました。

※『シュレオーテ』さんは、生活介護で4年間通える送迎付きの学校として、7年目を迎えます。岸和田市で社会福祉法人『いずみ野福祉会』が運営する重度障害の人のための福祉型大学です。すばらしい実践を本にまとめておられるので、実践を参考にしていきたいと思います。

- <1・2回生の目標：by シュレオーテさん>
- 人間関係 ⇒ 集団の中で関わり合い、自分らしさを表現できる力をつける
  - チャレンジ ⇒ いろいろな経験を通して自分の興味関心を広げる
  - 生活力 ⇒ 衣食住など生活の基本を学び、生活面の基礎的な力をつける
  - 労働 ⇒ 生活の中で役割をもち、意欲をもって取り組む
  - 人生 ⇒ 自分の好きなことを見つけ、楽しみのある生活をつくる

- <3・4回生目標：同上>
- 人間関係 ⇒ 集団の中で関わり合い、お互いを思いやる人間関係を学ぶ
  - チャレンジ ⇒ 自分の興味関心を広げ、自己選択・自己決定する力をつける
  - 生活力 ⇒ 生活面の学習を通して、健康で文化的な生活を送る意識を高める
  - 労働 ⇒ 働くことを通して経済を学び、社会で役立つ自分を実感する
  - 人生 ⇒ 生活地図を作成し、自立した社会人生活を設計する



## なかまづくりが一番!

- 高等部3年生だけでなく、将来を見越して高2、高1、中学部、小学部の人も進路の一つとして考え、仲間になってください。
- さらに4年間の学びを卒業した後のことも考えていきたいと思います。(休日の余暇活動やイベントなど)
- ◎ともにごがんばりましょう!!